



道徳教育に関する 校内研修の手引

北海道教育庁学校教育局義務教育課

はじめに

文部科学省は、平成27年3月に学校教育法施行規則の一部を改正する省令を制定し、小学校及び中学校学習指導要領の一部を改正しました。

今回の改正では、道徳教育の改善・充実を図るため、道徳の時間を教育課程上、特別の教科である道徳として新たに位置付けるとともに、いじめの問題への対応の充実や発達段階をより一層踏まえた体系的なものとする観点からの内容の改善、問題解決的な学習を取り入れるなどの指導方法の工夫を図ることなどが示されております。

そのため、各学校においては、こうした国の動向を踏まえ、道徳の時間と各教科等との関連を十分に図り、学校の教育活動全体を通じた指導計画を作成するとともに、道徳教育の要である道徳の時間においては、自己を見つめ、物事を多面的・多角的に考え、自己の生き方や人間としての生き方についての考えを深める学習を展開するなど、学習指導要領の一部改正の趣旨を踏まえた授業改善に努めることが重要です。

本手引には、道徳教育の全体計画の改善や道徳の時間の特質を生かした学習指導の工夫改善など、全ての教師の皆様に理解を深めていただきたい7項目に関する研修内容を掲載しておりますので、道徳教育推進教師が中心となって行う校内研修で活用するなどして、指導力の向上に努めていただきますようお願いいたします。

平成28年3月

北海道教育庁学校教育局義務教育課

目次

◆ 研修 No. 1	道徳教育の全体計画の改善	P 2
◆ 研修 No. 2	道徳教育の全体計画の別葉の作成	P 3
◆ 研修 No. 3	道徳の時間の年間指導計画の改善①	P 4
◆ 研修 No. 4	道徳の時間の年間指導計画の改善②	P 5
◆ 研修 No. 5	道徳の時間の特質を生かした学習指導の工夫改善	P 6
◆ 研修 No. 6	問題解決的な学習の工夫	P 7
◆ 研修 No. 7	「私たちの道徳」の効果的な活用方法	P 8
◇ 研修シート No. 1	道徳教育の全体計画のチェックシート	P 9
◇ 研修シート No. 2	道徳教育の全体計画の別葉の作成構想シート	P 10
◇ 研修シート No. 3	道徳の授業のチェックシート	P 11
◇ 研修シート No. 4	問題解決的な学習の授業構想シート	P 12
◇ 研修シート No. 5	「私たちの道徳」の活用方法シート	P 13

本研修の手引は、道徳教育の充実のため、学校の課題等に応じて、学校として自主的、主体的に活用できるものです。

そのため、例えば、次のような工夫をしながら、校内研修の充実に向けてご活用願います。

- 研修内容を選択して実施する。
- 研修内容を数回に分けたり、繰り返したりして実施する。
- 研修内容や時間配分を工夫して実施する。
- 研修シートを学校の実態に応じて活用する。

道徳教育の全体計画の改善

- **ねらい** 道徳教育の全体計画を改善する。
- **時間** 60分
- **配付資料** (1) 「小（中）学校学習指導要領解説 総則編」第3章第6節の1(2) 道徳教育の全体計画
 (2) 自校の道徳教育の全体計画
 (3) 道徳教育の全体計画のチェックシート【研修シート No. 1】
 (4) 付箋紙

展開

	時間	内 容
1	2分	<p>1 研修のねらい等を確認する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 道徳教育推進教師等が、研修のねらいや進め方を説明する。
2	10分	<p>2 道徳教育の全体計画の意義や留意点等を理解する。〔上記の配付資料(1)を配付〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 道徳教育推進教師等が、配付資料(1)「小（中）学校学習指導要領解説 総則編」を活用するなどして、道徳教育の全体計画の意義や留意点等を説明する。 <div style="border: 1px solid orange; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>【説明（例）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・道徳教育の全体計画は、学校における道徳教育の基本的な方針を示すとともに、学校の教育活動全体を通して、道徳教育の目標を達成するための方策を総合的に示した教育計画である。 ・学校における道徳教育の重点目標を明確にして推進することができる。 ・道徳教育の要としての道徳の時間の位置付けや役割が明確になる。 ・全教師による一貫性のある道徳教育が組織的に展開できる。 ・学校の教育活動全体を通じた道徳教育の相互の関連性を明確にする。 ・家庭や地域社会、学校間交流、関係諸機関との連携に努める。 <p style="text-align: right;">〔小（中）学校学習指導要領解説 総則編〕</p> </div>
	45分	<p>3 道徳教育の全体計画の改善点を協議する。〔上記の配付資料(2)~(4)を配付〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 道徳教育推進教師等が、次の手順や内容等で進める。 <ol style="list-style-type: none"> ① 全体で協議の柱を確認する。 <div style="border: 1px solid orange; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>【協議の柱（例）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・道徳教育の全体計画の意義等を踏まえ、自校の全体計画をどのように改善すべきか。 </div> <ol style="list-style-type: none"> ② 個人で配付資料(3)「道徳教育の全体計画のチェックシート」を活用するなどして、自校の道徳教育の全体計画の改善点を付箋紙に記入する。 ③ 小グループで付箋紙を整理しながら、自校の道徳教育の全体計画の改善点を協議する。 ④ 全体で小グループの協議内容を交流する。
3	3分	<p>4 今後の取組を確認する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 道徳教育推進教師等が、各グループから出された意見を踏まえ、後日行う校内の道徳教育推進委員会等で道徳教育の全体計画の改善の方向性を検討することを確認する。

※上記の配付資料(1)「小（中）学校学習指導要領解説 総則編」は、平成27年3月27日に一部改正された学習指導要領を踏まえたものを示しています。

道徳教育の全体計画の別葉の作成

- **ねらい** 道徳教育の全体計画の別葉を作成する。
- **時間** 60分
- **配付資料** (1) 「小（中）学校学習指導要領解説 総則編」第3章第6節1の(2)道徳教育の全体計画
 (2) 「『私たちの道徳』活用のための指導資料」小：P22～25 中：P24、25
 (3) 道徳教育の全体計画の別葉の作成構想シート【研修シートNo.2】
 (4) 自校の各教科等の年間指導計画
 (5) 付箋紙
 ※事前に各自、自校の道徳教育の重点目標、重点内容項目を確認しておく。

展開

	時間	内容
1	2分	<p>1 研修のねらい等を確認する。</p> <p>○ 道徳教育推進教師等が、研修のねらいや進め方を説明する。</p>
2	10分	<p>2 道徳教育の全体計画の別葉の必要性等を理解する。</p> <p>[上記の配付資料(1)、(2)を配付]</p> <p>○ 道徳教育推進教師等が、配付資料(1)「小(中)学校学習指導要領解説 総則編」、(2)「『私たちの道徳』活用のための指導資料」を活用するなどして、道徳教育の全体計画の別葉の必要性等を説明する。</p> <div style="border: 1px solid orange; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>【説明(例)】</p> <p>・全体計画を一覧表にして示す場合は、必要な各事項について文章化したり具体化したりしたものを加えるなどの工夫が望まれる。例えば、各教科等における道徳教育に関わる指導の内容及び時期を整理したもの、道徳教育に関わる体験活動や実践活動の時期等が一覧できるものなどが考えられる。</p> <p style="text-align: right;">[小(中)学校学習指導要領解説 総則編]</p> <p>・別葉を加えることで、教育活動全体を通じて行われる道徳教育を意図的、計画的に展開することが容易となり、全体計画が具体的な教育実践に生きて働くものとなる。</p> <p style="text-align: right;">[『私たちの道徳』活用のための指導資料]</p> </div>
	45分	<p>3 道徳教育の全体計画の別葉を作成する。 [上記の配付資料(3)～(5)を配付]</p> <p>○ 道徳教育推進教師等が、次の手順や内容等で進める。</p> <p>① 全体で協議の柱を確認する。</p> <div style="border: 1px solid orange; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>【協議の柱(例)】</p> <p>・道徳教育をより重点的、具体的に指導するため、各教科等において、どのような内容を、どのような時期に指導すべきか。</p> </div> <p>② 個人で各教科等の年間指導計画を活用するなどして、道徳教育の重点内容項目に関する学習内容を付箋紙に記入する。</p> <p>③ 小グループで付箋紙を整理しながら、配付資料(3)「道徳教育の全体計画の別葉の作成構想シート」を活用するなどして、全体計画の別葉の内容を協議する。</p> <p>④ 全体で小グループの協議内容を交流する。</p>
3	3分	<p>4 今後の取組を確認する。</p> <p>○ 道徳教育推進教師等が、各グループから出された意見を踏まえ、後日行う校内の道徳教育推進委員会等で全体計画の別葉の内容や活用の在り方を検討することを確認する。</p>

道徳の時間の年間指導計画の改善①

- **ねらい** 道徳の時間の年間指導計画を改善する。
- **時間** 60分
- **配付資料**
 - (1) 「小（中）学校学習指導要領解説 特別の教科 道徳編」第4章第1節 指導計画作成上の配慮事項
 - (2) 「平成21年度小（中）学校教育課程編成の手引」小：P59～64 中：P61～66
 - (3) 自校の道徳教育の全体計画（別葉を含む）
 - (4) 自校の道徳の時間の年間指導計画
 - (5) 付箋紙（赤、青）

※事前に各自、自校の道徳教育の重点目標、重点内容項目を確認しておく。

展開

	時間	内容
1	2分	<p>1 研修のねらい等を確認する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 道徳教育推進教師等が、研修のねらいや進め方を説明する。
2	10分	<p>2 年間指導計画作成上の創意工夫等を理解する。〔上記の配付資料(1)、(2)を配付〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 道徳教育推進教師等が、配付資料(1)「小（中）学校学習指導要領解説 特別の教科 道徳編」、(2)「平成21年度小（中）学校教育課程編成の手引」を活用するなどして、年間指導計画作成上の工夫と留意点を説明する。 <div style="border: 1px solid orange; padding: 5px;"> <p>【説明（例）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年間指導計画を活用しやすいものにし、指導の効果を高めるために、特に創意工夫し留意すべきこととして次のことが考えられる。 ① 主題の設定と配列を工夫する。 ② 計画的、発展的な指導ができるように工夫する。 ③ 重点的な指導ができるように工夫する。 ④ 各教科等、体験活動等との関連的指導を工夫する。 ⑤ 複数時間の関連を図った指導を取り入れる。 など <p style="text-align: right;">〔小（中）学校学習指導要領解説 特別の教科 道徳編〕</p> </div>
	45分	<p>3 自校の道徳の時間の年間指導計画の改善点を協議する。</p> <p style="text-align: right;">〔上記の配付資料(3)～(5)を配付〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 道徳教育推進教師等が、次の手順や内容等で進める。 ① 全体で協議の柱を確認する。 <div style="border: 1px solid orange; padding: 5px;"> <p>【協議の柱（例）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各学年の重点目標を踏まえ、道徳の時間の年間指導計画における重点内容項目の指導の回数や時期、教材等の位置付けをどのように改善すべきか。 </div> <p>② 個人で年間指導計画における重点内容項目の指導の回数や時期、教材等の位置付けなどの改善点を付箋紙に記入する。</p> <div style="border: 1px solid orange; padding: 5px;"> <p>【記入の視点（例）】</p> <p>ア 重点内容項目の指導の回数や時期に関すること……………赤の付箋紙</p> <p>イ 教材等に関すること……………青の付箋紙</p> </div> <p>③ 小グループで付箋紙を整理しながら、自校の年間指導計画の改善点を協議する。</p> <p>④ 全体で小グループの協議内容を交流する。</p>
3	3分	<p>4 今後の取組を確認する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 道徳教育推進教師等が、各グループから出された意見を踏まえ、後日行う校内の道徳教育推進委員会等で年間指導計画の改善の方向性等を検討することを確認する。

道徳の時間の年間指導計画の改善②

- **ねらい** 家庭や地域社会との連携の視点で道徳の時間の年間指導計画を改善する。
- **時間** 60分
- **配付資料** (1) 「小（中）学校学習指導要領解説 特別の教科 道徳編」第4章第3節の7 家庭や地域社会との連携による指導
 (2) 「平成21年度小（中）学校教育課程編成の手引」小：P59～64 中：P61～66
 (3) 自校の道徳教育の全体計画（別業を含む）
 (4) 自校の道徳の時間の年間指導計画
 (5) 付箋紙（赤、青）
 ※事前に各自、自校の道徳教育の重点目標、重点内容項目を確認しておく。

■ **展 開**

	時間	内 容
1	2分	<p>1 研修のねらい等を確認する。</p> <p>○ 道徳教育推進教師等が、研修のねらいや進め方を説明する。</p>
2	10分	<p>2 家庭や地域社会との連携による指導の留意点等を理解する。</p> <p>[上記の配付資料(1)、(2)を配付]</p> <p>○ 道徳教育推進教師等が、配付資料(1)「小（中）学校学習指導要領解説 特別の教科 道徳編」、(2)「平成21年度小（中）学校教育課程編成の手引」を活用するなどして、家庭や地域社会との連携による指導の留意点等を説明する。</p> <div style="border: 1px solid orange; padding: 5px;"> <p>【説明（例）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・道徳の時間は家庭や地域社会との連携を進める重要な機会となる。その実施や教材の開発、活用などに、保護者や地域の人々の参加や協力を得られるよう配慮していくことが考えられる。 ・地域の人々や社会で活躍する人々に授業の実施への協力を得ることも効果的である。 ・地域の先人、地域に根付く伝統と文化、行事、民話や伝説、歴史、産業、自然や風土などを題材とした地域教材などを開発する場合に、地域でそれらに関することに従事する人や造詣が深い人などに協力を得ることが考えられる。 <p style="text-align: right;">[小（中）学校学習指導要領解説 特別の教科 道徳編]</p> </div>
	45分	<p>3 自校の道徳の時間の年間指導計画の改善点を協議する。</p> <p>[上記の配付資料(3)～(5)を配付]</p> <p>○ 道徳教育推進教師等が、次の手順や内容等で進める。</p> <p>① 全体で協議の柱を確認する。</p> <div style="border: 1px solid orange; padding: 5px;"> <p>【協議の柱（例）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各学年の重点目標を踏まえ、道徳の時間の年間指導計画における家庭や地域社会との連携について、何をどこに位置付けるべきか。（既に位置付けている学校は、どのように改善すべきかを協議の柱にする。） </div> <p>② 個人で年間指導計画における家庭や地域社会との連携の位置付けなどの改善点を付箋紙に記入する。</p> <div style="border: 1px solid orange; padding: 5px;"> <p>【記入の視点（例）】</p> <p>ア 家庭との連携、協力に関すること……………赤の付箋紙</p> <p>イ 地域社会との連携、協力に関すること……………青の付箋紙</p> </div> <p>③ 小グループで付箋紙を整理しながら、自校の年間指導計画の改善点を協議する。</p> <p>④ 全体で小グループの協議内容を交流する。</p>
3	3分	<p>4 今後の取組を確認する。</p> <p>○ 道徳教育推進教師等が、各グループから出された意見を踏まえ、後日行う校内の道徳教育推進委員会等で年間指導計画の改善の方向性等を検討することを確認する。</p>

道徳の時間の特質を生かした学習指導の工夫改善

- **ねらい** 道徳の時間の特質を生かした学習指導の工夫改善の方策を明確にする。
- **時間** 60分
- **配付資料** (1) 「小（中）学校学習指導要領解説 特別の教科 道徳編」第4章第2節の2 道徳科の特質を生かした学習指導の展開
 (2) 道徳の授業のチェックシート【研修シートNo. 3】
 (3) 実践を予定している道徳の時間の学習指導案や既存の学習指導案
 ※学習指導案は事前に配付し、各自、内容を確認しておく。

■ **展開**

	時間	内 容
1	2分	<p>1 研修のねらい等を確認する。</p> <p>○ 道徳教育推進教師等が、研修のねらいや進め方を説明する。</p>
2	10分	<p>2 道徳の時間の特質を生かした学習指導の在り方を理解する。</p> <p>[上記の配付資料(1)を配付]</p> <p>○ 道徳教育推進教師等が、配付資料(1)「小（中）学校学習指導要領解説 特別の教科 道徳編」を活用するなどして、道徳の時間の特質を生かした学習指導の在り方を説明する。</p> <div style="border: 1px solid orange; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>【説明（小学校の例）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・導入は、主題に対する児童の興味や関心を高め、ねらいの根底にある道徳的価値の理解を基に自己を見つめる動機付けを図る段階である。 ・展開は、ねらいを達成するための中心となる段階であり、中心的な教材によって、児童一人一人が、ねらいの根底にある道徳的価値の理解を基に自己を見つめる段階である。 ・終末は、ねらいの根底にある道徳的価値に対する思いや考えをまとめたり、道徳的価値を実現することのよさや難しさなどを確認したりして、今後の発展につなぐ段階である。 <p style="text-align: right;">[小学校学習指導要領解説 特別の教科 道徳編]</p> </div>
	45分	<p>3 道徳の時間の特質を生かした学習指導の改善点を協議する。</p> <p>[上記の配付資料(2)、(3)を配付]</p> <p>○ 道徳教育推進教師等が、次の手順や内容等で進める。</p> <p>※必要に応じて、小グループで行う。</p> <p>① 全体で協議の柱を確認する。</p> <div style="border: 1px solid orange; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>【協議の柱（例）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・道徳の時間の特質を生かした学習指導を展開するため、学習指導案をどのように改善すべきか。 </div> <p>② 個人で配付資料(2)「道徳の授業のチェックシート」を活用するなどして、配付資料(3)「道徳の時間の学習指導案」の改善点を考える。</p> <p>③ 考えた改善点を全体で発表し合う。</p> <div style="border: 1px solid orange; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>【協議の視点（例）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・導入において、児童生徒の興味・関心を高める工夫は、どうあるべきか。 ・展開において、授業のねらいに深く関わる中心的な発問は、どうあるべきか。 ・展開において、児童生徒の主体的な活動を促す言語活動は、どうあるべきか。 ・終末において、児童生徒の道徳的実践につながる説話の工夫は、どうあるべきか。 </div> <p>④ 全体で設定した協議の視点に基づき、工夫や改善点を協議する。</p>
3	3分	<p>4 今後の取組を確認する。</p> <p>○ 道徳教育推進教師等が、協議内容をまとめ、今後の授業改善の方向性を確認する。</p>